



## 川のボランティア体験講座

比企地域(児沢)の報告



埼玉県のマスコット  
「コバトン」

県では川の再生活動の担い手を増やすため、新規事業として「川のボランティア体験講座」を開催しました。

### ◆ 報告 第一弾

#### 東松山市高坂丘陵市民活動センターと児沢での開催

#### 【比企の川づくり協議会】

主催は、比企の川づくり協議会・比企自然学校・岩殿満喫クラブ・児沢探検隊及び、県環境部水環境課です。参加者は、市民親子中心に総勢35名でした。第I部のセンターでの講演は、①比企地域の川の歴史・自然を学ぶ(比企

の川づくり協議会・山本さん)、②トンボはどんな生き物か(東松山自然倶楽部・金子さん)③ボランティア活動を始めたきっかけ(比企自然学校 櫻井さん)を、発表しました。第II部のボランティア体験(自然観察)では、全員で砂防指定地である児沢と県立こども動物自然公園の林間を、上流へ向けて自然観察や昆虫のネット採捕を行いながら散策しました。その途中で、耕作放棄地の田んぼで、代掻き作業を行っている児沢探検隊(三本さん)と、川の博物館学芸員(藤田さん)から、田んぼの生き物たち(シユレーゲルアオガエルやトウキョウサンショウウオ、カワニナ、ゲンジ・ヘイケボタルなど)の講義や説明を受けました。帰途、比企自然学校に立ち寄り、薪割り現場等を見学して会場へ戻り、有意義な講座を終えて散会となりました。



「山の辺橋」で、昆虫の説明を行う金子恒雄さん



児沢探検隊の田んぼで生き物説明と展示



全員で集合写真



体験講座のコース図  
(東松山市高坂丘陵地と児沢)

発行

埼玉県環境部水環境課 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 (第3庁舎1階)

TEL:048-830-3088 FAX:048-830-4773 E-mail:a3070-03@pref.saitama.lg.jp

川の国応援団のHP <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0505/kawanokuniouendan/index.html>

# 会員のひろば 活動報告

～662団体が県内各地で活動中！～

今年の夏、開催されたイベントについて、団体からの報告を紹介します！

▼「川ガキ体験イベント」は7月9日に開催。約1200人の子供たちが川ガキを体験しました。多くのご参加ありがとうございました。

## 「川ガキ・山ガキ自然塾」 【日高市 環境課】

日高市では、平成28年度から小学5、6年生を対象に古民家に宿泊しながら日高の自然を体験する「川ガキ・山ガキ自然塾」を夏休みに行っています。日高に住む子どもたちが川遊びや山遊びなどを通じて、ふるさとに残る清流や豊かな緑を肌で感じてもらうとともに、自然の大切さ、尊さ、厳しさを体験することで、清流や緑の保全の大切さを育んでもらうことを目的としています。内容としては、川と魚の話、稚魚の放流、ピストン釣り、川遊び、ムササビ観察、

ハイキング、虫かご作りなどです。子どもたちに人気があるのは川遊びです。高い岩から飛び込んだり、川の流れにのってプカプカと浮かんだりとはしゃぎました。ピストン釣りも人気で、川の流れに沿って竿を前後に動かし、オイカワやウグイなどを釣りあげていました。夜は巾着田に生息するムササビの観察に行ったり、早朝に日和田山へハイキングに行ったりしました。イベントを始めて3年が過ぎましたが、2日間に「川」と「山」

▼平成29年度までの「川の再生地域交流会」を発展させた「各環境管理事務所管内会議」を各地で始めています。地元の市民団体や自治体の方々が企画し、共同して川の魅力や活動の成果を共有した事例として西部・東松山管内での交流事例を報告頂きました。

## 西部・東松山環境管理事務所管内 会議の事例報告

### 【比企の川づくり協議会】

「環境カレッジ・川ゼミ」 in 市野川・滑川町 9月8日(土)

企画…埼玉県生態系保護協会  
協力…市野川水系の会イン滑川町  
生態系保護協会主催の「第3回環境カレッジ・川ゼミ」が、滑川町羽尾地区の市野川蛇行河川にて開催しました。カレッジには、大宮・春日部・越谷など埼玉東部から参加した方々が多く、河畔林が多く残っている蛇行河川沿いの見学(キツネノカミソリ自生地)では、森林浴の体験を充分堪能して頂いた

ようです。総勢18名は、地域住民と連携した市野川での「いい川づくりの取組み」等について貴重な情報・意見交換を行いました。都幾川で川遊び in ときがわ町  
8月4日(土)  
主催…もりんど

### 協力…比企の川づくり協議会

ときがわ町の町役場裏の「ときがわ花菖蒲園」の西側を流れる都幾川河原にて、約40名の親子川あそびを実施しました。



採捕された生き物では、タモロコやギバチ(絶滅危惧種)の稚魚が多く見られ、カジカ(10cm級)などもタモ網で採集され、参加親子達は真剣に貴重種などを観察していました。

「あつまれ！くらかけっこ！」  
8月23日(土)

### 企画…東松山市環境保全課 協力…比企の川づくり協議会

野外体験学習イベントの「あつまれ！くらかけっこ！」(都幾川)が、40組の小学生親子の参加で行われた。市民団体が水生生物観察



と川遊びを受け持ち、採捕された魚類やエビなどを展示し、名前や特徴を説明。また川遊びではライフジャケットを装着した時の水に浮く体験、タモ網を使って「ガサガサ」を行いました。目玉イベントは、「ニジマス」の掴み捕り」で、80人以上の参加人数のため、あつという間に全部捕まえられ、あとはBQ場で舌鼓と共に皆さんのお腹の中に入りました。



トは、「ニジマスの掴み捕り」で、80人以上の参加人数のため、あつという間に全部捕まえられ、あとはBQ場で舌鼓と共に皆さんのお腹の中に入りました。

吉見町・東松山市第15回ふれあい市野川クリーンアップ作戦（11月10日（土））  
 企画：クリーンアップ作戦協議会  
 協力：比企の川づくり協議会  
 ロータークラブ・吉見町・東松山市自治体・県土整備事務所・環境管理事務所・市野川沿いの自治会・地元小中学校などで構成する「ふれあい市野川クリーンアップ作戦協議会」（13会員、22団体）主催の「一斉ゴミ拾い」が実施された（参加者670人）。兩岸のゴ

ミ拾いを行った後に、地域間交流として「豚汁会」や「川に親しむ生き物採集・展示」が行われた。



協力市民団体は、小学校児童達と協働でホスターや採捕生き物を展示し、市野川の水质現状などについて意見交換を行い、世代を超えた交流を深めました。

### 川のアドバイザー活動の報告（県庁オープンデー）

県庁オープンデーの「川の国崎玉検定（入門編）」にスタッフとして参加しました  
 【NPO法人越谷ふるさとプロジェクト 西澤道夫】

平成最後の年に六十歳という節目を迎えました。世間では『終わった人』ですが、いつも通り気負わずに社会との新しい接点を見つけ続けようと思っております。応募した理由は、

いつまでも好奇心を失わないためです。一歩前に踏み出すことがなければ、出会いや発見、ワクワクにつながるありません。今回ご縁があつて運よく「川の国崎玉検定（入門編）」にスタッフとして協力できる機会を得ました。当日は、埼玉県誕生百四十七年目を迎えた埼玉県民の日です。例年11月14日は平日で勤務日だったため、県庁での大きなイベントに出かける機会がありませんでした。埼玉県を知ってお祭りが行われていることや小学生や家族連れで賑わっていることを体験的に知ることができ、

刺激的な一日となりました。第三庁舎一階の水環境課前の通路で、川の国検定へのチャレンジを呼びかけたり、答えのヒントを提供したり、合格認定証を手渡すお手伝いをさせていただきました。出しゃばり過ぎず、来庁者の皆さんに清々しく楽しんでいただくことを心がけました。埼玉県は川の面積の割合が日本一多いので、水環境を美しく豊かにしていくことが、自然環境とともに生活環境を整える上でとても大切なことです。このことに気づいていただこうと願って声がけをしました。チームワー



木のコバトンカットシール



県庁オープンデーの様子

## 応援団への支援メニュー に関するお知らせ

### ■パックテスト再開及び比色各50枚貸出

6月末で中止していたCODパックテスト提供を再開しました。(旧製品の成分が劇物指定されたため中止しましたが、仕様変更した製品が発売され、提供可能となりました。使い方はこれまでと変わりません。また、パックテストで使用する比色表(低濃度、高濃度)も水環境課で貸し出してあります。

### ■活動予定を県HPに掲載します

川の国応援団のイベント・活動情報(日程、チラシ等)を、県のHPに掲載します。ご希望の場合はお問い合わせください。

\*一般参加可能な公募イベントに限ります。

## 水環境課からのご連絡

### ◎応援団の連絡先について問合せ先を公表してよい場合はお知らせください

「川でボランティアをしたい」という方などが問合せできるように、県のHPで、応援団への連絡先(住所、TEL等)を公開してもよい団体は、水環境課までご連絡ください。



### ◎応援団の代表者変更手続きについて

応援団への通知を送付の際に、宛先不明で届かないケースが増えています。応援団の代表者や担当者連絡先が変更となった場合は、水環境課までご連絡ください。メール、FAX、TELいずれも可能です。ご協力お願いいたします。

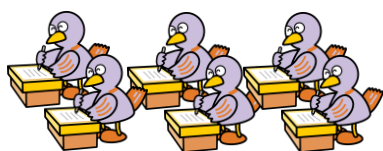
## イベントの「報告・ご案内

### ■川の国埼玉検定(中・上級編)

あなたも川のなんでも博士!川の再生活動の経験が5年以上の方を対象に実施しました。当日は、試験の前に埼玉県の川の知識を学べる講座も実施しました。来年はあなたもぜひ、チャレンジしてみませんか。来年の日時・場所は未定ですが、例年、11月中・下旬の土曜日午前、県庁周辺の会場で行っております。



検定の事前講義の様子。11名が受験し、9名が上級に合格、2名が中級に合格しました。



### ◎メールへの切り替えにご協力ください

希望される場合、a3070-03@pref.saitama.lg.jp まで①②④をご連絡ください。  
① 貴団体名、② ご担当者氏名、③ 今後連絡を希望するメールアドレス、④今回お送りした封筒の住所ラベルの右上隅に記載された番号(すでに切替いただいた団体様にも、この通信のような発行物は郵送させていただきます。)

### ■川の再生交流会

川に関心のある方が集まる一大イベント!今年も多くの団体・学生などが参加予定です。お申込みがまだの方はすぐ、チラシ裏面をFAXするかHPからお申込み下さい。



H29年度の会場風景

日時…平成31年2月2日(土)  
会場…さいたま市民会館うらわ

申込…下記のQRコードにアクセス!



開催概要等の詳細は、水環境課ホームページをご確認ください。